

平成21年度 事業報告

I 総会会議等

1. 理事会

第1回理事会 平成21年9月6日(日)(於:崇城大学)

第2回理事会 平成22年3月13日(土)(於:筑紫野市 大観荘)

第1回総務委員会 平成21年6月21日(日)(於:長崎大学)

事務局打ち合わせ 平成21年8月24日(月)(於:長崎大学)

平成22年3月4日(水)(於:長崎大学)

2. 総会

期日:平成22年3月14日

場所:福岡県筑紫野市 大観荘

II 研修会事業

1. 春季研修会:「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期日:平成22年3月13日(土)・14日(日)

場所:福岡県筑紫野市 大観荘

2. 九州体育・スポーツ学会第58回大会「合同企画」

期日:平成21年9月4日(金)・5日(土)・6日(日)

場所:熊本県 崇城大学

III その他の事業

1. 「体育・スポーツ教育研究」第10巻第1号の発行

平成22年3月(発刊)

2. 研究助成制度の審査および運営

平成21年度 第1回理事会議事録案

日 時：平成21年9月6日（日）16：20～17：45

場 所：崇城大学（熊本）

出席者：（敬称略）：11名

橋本公雄，飯干 明，根上 優，磯貝浩久，山本教人，宮平 喬，則元志郎，小川鮎子，
正野知基，日高正博，小原達郎

欠席者：（敬称略）：8名

畑 孝幸，遠藤勝恵，伊藤友記，石橋健司，福満博隆，西澤 昭，中垣内真樹，菅原正志

【審議事項】

1. 平成21年度「春季研修会」案について

宮平理事（福岡地区）より以下の通り説明があり承認された。

場所：大観荘（福岡県筑紫野市二日市町）

時期：平成22年3月13日（土）～14日（日）

プログラム内容について

- ① 科研費の報告会を兼ねる。
- ② 3年間の大テーマ（事務局提案）に基づく小テーマによるシンポジウムを企画する。
- ③ 橋本会長の提案で、中国からの特別講演（招待講演）を企画する。これについては企画委員会で12月までに決定する。

2. 規約改正について

(1) 役員の任期について

- ① 役員の任期を2年にするについて承認された。

(2) 理事の分掌について

理事の役割分掌については今後も検討していくこととなった。分掌に関する事について以下の意見が出された。

- ① 地区選出理事に実質的な仕事を担当してもらうことに、特段の異存はないが、その場合、事務局に担当幹事が必要ではないかとの意見が出された。
- ② 特に編集については、編集方針、内容執筆、原稿募集、原稿集約、査読、冊子作成、発送、経費調整など業務が多岐にわたり密接な連携とスピードが必要なために、事務局で作業することが現実的であるとの意見が出された。

(3) 理事長の選出について

規則どおりに理事の互選で選出することに異存はないとの総合見解であったが、以下の問題・課題が指摘された。これについては今後の検討課題とする。

- ① 新理事か旧理事のどちらで選出するか。
- ② 理事の選出を実質的には12月頃にする必要がある、その際の決定方法をどうするか。
- ③ 当番県から互選してはどうかとの意見が出されたが、事務が円滑に進行するには、やはり事務局から出す方が良いのではないかとの意見も出された。

(4) 総務員会で検討された規約改正について（規約の表現について）

- ① 高等専門学校への加盟について
提案どおり「高等専門学校」を記載することで承認された。
- ② 研究助成事業の年度記述について
提案どおり「平成22年度研究助成申請」と記述することで承認された。

3. 平成22年度科研費申請について

- (1) 22年度申請について「大学スポーツの活性化についての研究」を申請予定あり、研究推進委員長を中心に今後検討することとなった。

4. FD推進校選定について

- (1) 大体連への推薦申請に代わって、比較的申請作業の簡素化された方法で選定することを今後検討することとすることとなった。

5. その他

- (1) 研究助成金応募研究の評価基準について
 - ① 提案された改正案のとおり承認された。

【報告事項】

1. 平成20年度会計決算報告

- (1) 最終的な平成20年度会計決算報告がなされた。

2. 平成21年度会計・会費納入状況について

- (1) 提案された補正予算で承認された。
- (2) 会費納入については、7大学が未納であるため督促すること、新規加入3大学について確認することとの報告があった。

3. 全国体育連合支部長会議報告

- (1) 若手実技研修会（新設）の計画について

- ① 平成22年3月5日～8日のうち2泊3日で院生及び若手教員を対象とする
- (2) 「大学体育」の原稿締め切りについて
 - ① 平成21年10月31日

- (3) 平成22年度夏季中央研修会

・関東地区（埼玉）にて実施、期日は未定。

※(1)とのすみ分けについて検討中である旨の補足説明が出席者よりあった。

平成21年度 第2回理事会議事録

日 時：平成22年3月13日（日）10：00～12：00

場 所：二日市温泉大観荘

出席者：（15名：敬称略）

根上 優，橋本公雄，飯干 明，畑 孝幸，磯貝浩久，遠藤勝恵，山本教人，宮平 喬，西澤 昭，伊藤友記，正野知基，日高正博，中垣内真樹，小原達朗，大浦隆陽（オブザーバー）

欠席者：（5名：敬称略）4名委任状あり

小川鮎子，則元志郎，石橋健司，菅原正志，福満博隆

議 題 等：

1. 平成21年度第1回理事会議事録（案）について

畑理事長より平成21年度第1回理事会議事録（案）が示され，原案どおり承認された。

2. 報告事項

1) 平成21年度事業報告について

中垣内理事（庶務担当）より平成21年度の事業報告があった。

2) 会計報告

日高理事（会計）より平成21年度九州地区大学体育連合精算書（中間）について報告があった。

3) 賛助会員の件数報告

中垣内理事（菅原渉外担当理事の代理）より今年度の賛助会員の件数（1社）について報告があった。今年度は1件と少なかったため，来年度は事務局および理事ともに賛助会員の増数に努力することが課題としてあげられた。

4) 各委員会からの報告

(1) 総務集委員会

橋本会長より6月に長崎大学にて総務委員会を開催し，今年度の事業計画等について検討したとの報告があった。

(2) 編集委員会

西澤理事（編集担当）および根上前会長（編集委員長）より機関誌発刊の報告があった。今年度は研究論文がなかったことや発刊がギリギリになってしまった反省をもとに，来年度は研究論文の掲載や発刊を早める努力をすることが課題としてあげられた。具体的には投稿論文募集のホームページでのアナウンスや各理事から情報発信を積極的に進めていくことで意見が一致した。

(3) 研究推進委員会

飯干副会長（研究推進委員長）より「大学のスポーツの環境に関する研究」を題材として平成22年度科学研究補助金へ申請書を提出したとの報告があった。

(4) 企画委員会

畑理事長（企画委員長）より，今年度は会議が開催されなかったため特に報告事項がないとの説明があった。

最後に橋本会長より，各種委員会が機能的に活動を進めていけるような組織もしくは規定を整えていく必要があり，今後の検討課題としたいとの意見が出された。

5) その他

(1) 宮平理事より，平成22年度より宮平理事（福岡）が角南理事（福岡）と交代することが報告された。

(2) 大浦オブザーバーより，全国体育連合に関する報告があった。

中央研修会は8月下旬に関東地区で開催される予定である。日程は北海道支部との研修会との兼ね合いで最終決定される予定である（日程が重ならないよう）。また会場が3カ所に分散する予定である。いずれも決定しだい報告するとの説明があった。

全国体育連合が公益法人化を目指しているため，理事数が減る予定である。九州からはこれまで通り1名の理事が選出される予定である。ただし，理事会での委任状が効かなくなるためしかるべき人材を選出した

方が良いと説明があった。

公益法人化に伴い、会計報告の方法が変わる予定である。これについては全国体育連合から指示があるであろうとの報告があった。

3. 審議事項

1) 平成22年度事業計画（案）について

中垣内理事（庶務担当）より、平成22年度事業計画（案）が提案され、了承された。具体的な項目は①総会等会議の日程、②春期研修会事業、③機関誌の発刊、④組織の拡大、⑤研究助成金制度の募集である。さらに、橋本会長より、九州体育・スポーツ体育学会とのジョイント企画についても今後検討したいとの意見が示された。予算が伴わないことを前提として、今後、企画員会で検討することとなった。

2) 平成22年度予算（案）について

日高理事（会計）より平成22年度予算（案）について説明がなされ、了承された。

3) 九州地区体育連合規約の変更について

畑理事長より、役員任期について2年とすることが第1回の理事会で認められたことを受けて第9条の変更が提案されて了承された。

変更前：第9条 役員任期は、会長、副会長、前会長については2年とする。他の役員については3年とし、再任を妨げない。なお、役員任期中の交替は前任者の残任期間とする。

修正後：第9条 役員任期は、2年とし、再任を妨げない。なお、役員任期中の交替は前任者の残任期間とする。

さらに、高等専門学校を会員として含めることが認められたことを受けて第15条の変更が提案されて了承された。

変更前：第15条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学、短期大学：5,000円、個人会費：3,000円

修正後：第15条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学、短期大学および高等専門学校：5,000円、個人会費：3,000円

4) 平成22年度研究助成候補者（案）について

飯干副会長（研究推進委員長）より、研究助成の審査結果について報告があった。2名からの応募があり、5名の審査委員の評価から規定の基準を満たした候補者1名を研究推進委員会から推薦するとの説明があった。候補者は尾関一将氏、研究表題「大学体育におけるアクアエクササイズの授業が学生の意識に与える影響——泳力と生涯スポーツへの意識の関係——」である。審査の内容から研究助成候補としてふさわしいと了承された。

5) 研究助成金積み立てについて

春期研修会の会場費や招聘講演会経費を科学研究費から補助している。現在、科学研究費から授業研究の研修会費を補助できている状況である。運営費に余裕がある時に研究助成のための資金を積み立てておく必要があると橋本会長より、研究助成金積み立ての提案がなされた。

研究助成を経年的に実施するにあたり、研究助成の積み立て金の重要性や必要性は理解できるが、問題点や課題点が多いとの結論に至った。具体的には、恒常的におこなわれる事業について特別会計として計上することは妥当なのか。大学体育連合からの補助金を受けて事業展開しているのに、一方で積み立てをすることが妥当なのか等の意見が出された。来年度、全国体育連合が公益法人化を目指しているため、九州支部としての事業と九州地区体育連合としての事業の棲み分けなど事業を明確化し、それに必要な予算を明確にして判断して決定すべきであるとの結論で、今後、全国体育連合と調整をしながら継続的に検討することとなった。

6) 春期研修会の当番県

中垣内理事（庶務担当）より、平成22年度研修会の当番県は熊本県であることが確認され、了承された。

7) 副会長の交代に伴う役員任期について

大学体育連合と理事の任期を合わせることがすでに了承され、規約改正についても了承された。それにと

もなって会長、副会長の任期も合わせてはどうかと、畑理事長より提案があった。理事と合わせる場合、22年度の一年限りの会長、副会長を選出するか、現在の会長、副会長の任期を一年延ばして理事の任期と合わせるかの議論となった。会長、副会長の任期を一年伸ばし、すべての役員を平成23年度改選、そして2年間の任期で統一することが了承された。

8) その他

理事の役割分掌、各委員会の機能的な運営については課題・問題点が多く、今後、事務局から改革案を提示し、継続的に審議することで了承された。平成22年度の第1回または第2回の理事会で継続的に検討することとなった。

以上

平成21年度総会議事録

日時：平成22年3月14日（日）11時30分～12時00分

場所：二日市温泉大観荘 研修会室

福岡県筑紫野市

会長挨拶

報告事項

1) 平成21年度事業報告について

畑理事長より以下の報告があった。

- ① 平成21年度春期研修会 3 / 13・14、理事会 9 / 6・3 / 13、総会 3 / 14
- ② 九州体育スポーツ学会とのジョイント企画
- ③ 研究助成金制度の審査及び運営
- ④ 「体育・スポーツ教育研究」第10巻第1号発刊

2) 賛助会員の件数報告について

畑理事長より、今年度の賛助会員の件数（1社）の報告があった。

3) 全国体育連合理事会および総会について

畑理事長より平成22年3月18日に全国体育連合の理事会、総会が開催される予定であるとの報告があった。

4) 平成20年度決算について

畑理事長より平成20年度収支決算について詳細な説明がなされた。

5) 平成21年度会計中間報告について

畑理事長より平成21年度予算・補正予算、平成21年度収支精算書（中間）について詳細な説明がなされた。

6) 平成22年度研究助成審査結果について

畑理事長より研究助成の審査結果について報告があった。平成22年度の研究助成者に尾関一将氏、研究表題「大学体育におけるアクアエクササイズの授業が学生の意識に与える影響——泳力と生涯スポーツへの意識の関係——」が決定した。

審議事項

1) 平成22年度事業計画（案）について

中垣内理事（庶務担当）より、平成22年度事業計画（案）が提案され、了承された。具体的な項目は①総会等会議の日程、②春期研修会事業、③機関誌の発刊、④組織の拡大、⑤研究助成金制度の募集である。九州体育・スポーツ学会とのジョイント企画については企画委員会で今後検討することが報告された。

2) 平成22年度予算（案）について

日高理事（会計）より平成22年度予算（案）について説明がなされ、了承された。

3) 九州地区大学体育連合規約の変更について

畑理事長より、役員任期について2年とすることが第1回の理事会で認められたことを受けて第9条の変更が提案されて了承された。

変更前：第9条 役員の任期は、会長、副会長、前会長については2年とする。他の役員については3年とし、再任を妨げない。なお、役員の任期中の交替は前任者の残任期間とする。

修正後：第9条 役員の任期は、2年とし、再任を妨げない。なお、役員の任期中の交替は前任者の残任期間とする。

さらに、高等専門学校を会員として含めることが認められたことを受けて第15条の変更が提案されて了承された。

変更前：第15条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学、短期大学：5,000円、個人会費：3,000円

修正後：第15条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学、短期大学および高等専門学校：5,000円、個人会費：3,000円

4) 副会長の交代に伴う会長、副会長の任期延長等について

全役員（理事）の任期を2年間に変更したこと、また、平成23年度に全国体育連合の役員が改選されること等から全ての改選を統一するために、会長および副会長の任期を平成22年度を1年間延長して平成23年度に全役員を改選することが知理事長より提案され、了承された。

5) その他

規約改正の施行についての質問があり、平成22年3月14日施行であることが確認された。

平成21年度 九州地区大学体育連合決算書

(自：平成21年4月1日 至：平成22年3月31日)

1 事業活動収支の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
1. 事業活動収入				
事業収入	24,000	0	24,000	
事業収入	24,000	0	24,000	
刊行物等実費領布収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
補助金収入	425,000	432,000	-7,000	
支部補助金収入	425,000	432,000	-7,000	支部補助金
会費収入	470,000	426,000	44,000	
正会員会費収入	370,000	396,000	-26,000	
賛助会員会費収入	100,000	30,000	70,000	
雑収入	1,030	403	627	
受取利息収入	30	403	-373	普通預金利息収入
雑収入	1,000	0	1,000	
研修会収入	350,000	680,900	-330,900	
中央研修会準備金収入	0	0	0	
研修会参加費収入	250,000	580,900	-330,900	
研修会補助金収入	100,000	100,000	0	研修会開催補助金
事業活動収入計 (A)	1,270,030	1,539,303	-269,273	
1. 事業費支出				
事業費支出	1,330,000	908,082	421,918	
1) 一般運営費支出	430,000	345,086	84,914	
図書刊行費支出	0	0	0	
機関誌発行費支出	380,000	315,000	65,000	
通信運搬費支出	50,000	30,086	19,914	
2) 研修事業費支出	700,000	562,996	137,004	春期研修会費
研修会支出	0	542,386	-542,386	
研修会調査準備費支出	0	5,000	-5,000	
印刷製本費支出	0	15,610	-15,610	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	0	0	0	
3) 研究助成費支出	200,000	0	200,000	
管理費支出	308,288	151,431	156,857	
1) 一般運営費支出	0	0	0	
会議費支出	22,288	12,215	10,073	
旅費交通費支出	190,000	81,700	108,300	
印刷製本費支出	0	2,450	-2,450	
消耗品費支出	30,000	6,380	23,620	
通信運搬費支出	60,000	24,686	35,314	
人件費支出	6,000	6,000	0	
備品費支出	0	0	0	
雑支出	0	18,000	-18,000	謝金, 返金
当期支出合計 (C)	1,638,288	1,059,513	578,775	
当期収支差額 (A) -(C)	-368,258	479,790	-848,048	
収支差額	-368,258	479,790	-848,048	
前期繰越収支差額	368,258	368,258	0	
次期繰越収支差額	0	848,048	-848,048	

監査の結果、上記の通り相違ないことを証明します。

平成22年3月31日

熊野 晃三 (印)

柿山 哲治 (印)

平成22年度 九州地区大学体育連合補正予算

(自：平成22年4月1日 至：平成23年3月31日)

1 事業活動収支の部

(単位：円)

科目	22年度 補正予算額	22年度予算額	前年度決算額	備考
1. 事業活動収入				
事業収入	24,000	24,000	0	
事業収入	24,000	24,000	0	教育論文投稿費
刊行物等実費領布収入	0	0	0	
広告収入	0	0	0	
補助金収入	436,000	432,000	432,000	
支部補助金収入	436,000	432,000	432,000	支部補助金
会費収入	470,000	470,000	426,000	
正会員会費収入	370,000	370,000	396,000	
賛助会員会費収入	100,000	100,000	30,000	
雑収入	1,030	1,030	403	
受取利息収入	30	30	403	普通預金利息収入
雑収入	1,000	1,000	0	
研修会収入	600,000	350,000	680,900	
中央研修会準備金収入	0	0	0	
研修会参加費収入	500,000	250,000	580,900	
研修会補助金収入	100,000	100,000	100,000	研修会開催補助金
事業活動収入計 (A)	1,531,030	1,277,030	1,539,303	
1. 事業費支出				
事業費支出	1,200,000	1,330,000	908,082	
1) 一般運営費支出	400,000	430,000	345,086	
図書刊行費支出	0	0	0	
機関誌発行費支出	350,000	380,000	315,000	
通信運搬費支出	50,000	50,000	30,086	
2) 研修事業費支出	600,000	700,000	562,996	春期研修会費
研修会支出	0	0	542,386	
研修会調査準備費支出	0	0	5,000	
印刷製本費支出	0	0	15,610	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	0	0	0	
3) 研究助成費支出	200,000	200,000	0	研究助成金
管理費支出	1,179,078	217,030	151,431	
1) 一般運営費支出	0	0	0	
会議費支出	35,030	21,030	12,215	
旅費交通費支出	200,000	100,000	81,700	
印刷製本費支出	0	0	2,450	
消耗品費支出	30,000	30,000	6,380	
通信運搬費支出	60,000	60,000	24,686	
人件費支出	6,000	6,000	6,000	
備品費支出	0	0	0	
雑支出	848,048	0	18,000	
当期支出合計 (C)	2,379,078	1,547,030	1,059,513	
当期収支差額 (A) - (C)	-848,048	-270,000	479,790	

平成22年度 事業計画

I 総会会議等

1. 理事会

第1回理事会 平成22年8月（於：鹿児島県 鹿児島女子短期大学 九州体育スポーツ学会会場）

第2回理事会 平成23年3月（於：熊本県 春期研修会会場）

第1回総務委員会 平成22年6月（於：長崎大学）

事務局打ち合わせ 平成22年8月（於：長崎大学）

平成23年2月（於：長崎大学）

2. 総会

期 日：平成23年3月

場 所：熊本県内（春季研修会会場）

II 研修会事業

1. 春季研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期 日：平成23年3月

場 所：熊本県内

III その他の事業

1. 「体育・スポーツ教育研究」第11巻第1号の発行

平成22年10月（発刊予定）

2. 研究助成制度の募集

3. 組織の拡大及び充実について

（未加盟大学への加盟呼びかけ、個人会員、賛助会員の募集）

4. その他

「体育・スポーツ教育研究」の投稿原稿募集について

「体育・スポーツ教育研究」の第12巻1号は、平成23年10月に発行する予定です。つきましては、第12巻1号に掲載する「教育研究論文」、「海外だより」、「大学めぐり」の原稿を募集いたします。いずれの原稿も、定められた期限内に事務局までお送り下さい。なお、「海外だより」と「大学めぐり」の原稿の採択は、編集委員会で決定させていただきます。投稿の期限は、平成23年4月30日です。

投稿原稿の送付先

〒852-8521 長崎市文教町1-14

長崎大学大学教育機能開発センター 九州地区大学体育連合事務局 中垣内真樹 宛

TEL : 095 (819) 2089, E-mail : gaichi@nagasaki-u.ac.jp

1. 「教育研究論文」について

投稿内容は、大学体育に関連するもので、「総説」、「原著論文」、「実践研究」、「事例報告」「研究資料」などの論文とし、完結した未発表のものに限ります。原稿作成の詳細につきましては、表紙裏の寄稿規定をご覧ください、オリジナル原稿とそのコピー2部の合計3部を、事務局まで郵送して下さい。電子メールでの投稿も受け付けております。ファイル形式などの調整がありますので、事前にお問い合わせいただくと助かります。

2. 「海外だより」について

投稿内容は、海外の大学や地域における体育やスポーツ事情、大学体育に関する海外の学会などに関するもので、完結した未発表のものに限ります。原稿作成につきましては、これまでに発行された『体育・スポーツ教育研究』を参考にさせていただくか、事務局にお問い合わせ下さい。原稿は、事務局まで郵送するか、電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

3. 「大学めぐり」について

投稿内容は、大学の沿革、体育・スポーツに関するカリキュラム、スポーツ施設環境、体育部会、現状と課題などに関するもので、完結した未発表のものに限ります。原稿作成の詳細につきましては、これまでに発行された『体育・スポーツ教育研究』を参考にさせていただくか、事務局にお問い合わせ下さい。原稿は、事務局まで郵送するか、電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

INFORMATION

平成22年度春期研修会「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

日時：平成23年3月13日（日）・14日（月）

会場：熊本市 神園山荘

〒862-0932 熊本市長嶺1-11 Tel : 096-380-2511

テーマ：「大学スポーツのパラダイムシフト ― 大学保健体育の変革に向けて ―」

参加費用：

参加費 3,500円（学生は1,500円）（慣例により全日程参加となっております）

宿泊費 10,500円（情報交換会費含む）（1泊・情報交換会費・朝食付き）

情報交換会費のみ 6,000円（宿泊なしの参加）

申し込み・連絡先：〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学

中垣内 真樹 宛 E-mail : gaichi@nagasaki-u.ac.jp

九州地区大学体育連合研究助成規定

第1条（総則）

本規定は、九州地区大学体育連合規約第5条第3項の規定に基づき、九州地区大学体育連合研究助成金の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2条（助成の目的）

九州地区大学体育連合に加盟する会員の大学体育教育の資質向上に寄与することを目的とする。

第3条（助成の対象）

九州地区大学体育連合に加盟する大学および会員において、大学体育を担当する団体または個人による大学体育教育の発展・向上に寄与する実践的研究で、斬新かつ独創的な視点に基づいた現在進行している研究を助成の対象とする。

第4条（申請者の応募資格）

申請者は、九州地区大学体育連合に加盟する団体または個人であること。

第5条（申請手続き）

助成金の交付を受けようとする団体・個人は、所定の申請書類を事務局宛に提出すること。

第6条（選考委員会の設置）

研究助成金申請者の選考を行うために、研究助成選考委員会を設置する。なお、研究助成施行細則については別途定める。

第7条（研究活動報告の義務）

1. 研究終了後、指定された期日までに所定の決算報告書および指定の書式に基づいた研究成果報告書を提出すること。
2. 研究成果は、助成を受けた年度内に九州地区大学体育連合の『体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議』で発表を行ない、助成から2年以内に原著として機関誌『体育・スポーツ教育研究』に投稿すること。なお、掲載原稿の費用は事務局が負担する。但し、別刷りは有料とする。
3. 研究成果やその一部を学会などで発表する場合、九州地区大学体育連合より助成を受けた旨を明記すること。

第8条（助成金の返還）

本規定の第8条第1項～第3項で示された活動報告に違反が認められた場合、提出された書類に虚偽の記載がある場合、申請された研究内容と研究成果報告書の内容が著しく異なる場合、助成を受けた者は助成金の全額または一部の返還をしなければならない。返還金額の決定は理事会にて行う。理事会は上記に該当する者に助成金の返還を求めるものとする。

第9条

その他、本規定に定められていない事項に関しては、理事会において定める。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

研究助成施行細則

第1条

本施行細則は、九州地区大学体育連合研究助成規定第6条の規定に基づき助成対象の団体・個人の選考などについて必要な事項を定めるものである。

第2条

研究助成選考委員会（以下「選考委員会」とする）は、研究推進委員の委員若干名により構成され、会長がこれを委嘱する。

第3条

選考委員の任期は2年とし、再任は妨げない。

第4条

選考委員会の委員長は、研究推進委員会の委員長が兼ね、選考委員を統括する。

第5条

選考委員会は、申請のあった研究について審議し、研究助成候補団体・個人の選出を行う。

第6条

研究助成候補の団体および個人の選出は1名とし、助成金額は総額で20万円を上限とする。

第7条

選考委員会の委員長は、選考の経緯と結果を理事会に報告し、理事会はこれを審議・決定し、総会にて報告する。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

九州地区大学体育連合規約

昭和63年4月1日制定
平成9年3月7日改正
平成12年3月10日改正
平成14年3月29日改正
平成15年3月24日改正
平成17年3月17日改正
平成20年3月14日改正
平成21年3月16日改正
平成22年3月14日改正

- 第1条 本会は「九州地区大学体育連合」と称し、社団法人全国大学体育連合の九州支部をかねる。
- 第2条 本会の事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区のいずれかに置く。事務局に幹事をおくことができる。
- 第3条 本会は、九州地区における会員の緊密な連携のもとに、地域的独自性を有効に発揮し、九州地区大学保健体育の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会の構成は原則として大学とし、会員は大学の構成員とする。但し、地域的特性（九州圏外）、退職等の理由による場合は、個人会員を設けることができる。
- 第5条 本会は、その目的達成のため下記の事業を行う。又、必要に応じて専門委員会を置くことができる。
1. 体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議の開催。
 2. 資料の蒐集及び交換
 3. その他、本会の目的達成のため必要な事業。
- 第6条 本会に下記役員を置く。
1. 会長1名
 2. 副会長1名
 3. 前会長1名
 4. 顧問若干名
 5. 理事長1名
 6. 理事若干名
 7. 監事2名
- 第7条 理事会は、前6条の4顧問、7監事を除く役員をもって構成する。
- 第8条 本会の役員は、下記の方法により選出する。
1. 会長、副会長、前会長、顧問は理事会において推薦し、総会にて承認する。
 2. 理事長は理事の互選とする。
 3. 理事は福岡県5名、その他の県は各1名を選出し、事務局のある大学（又は地区）より庶務、会計、編集、研究ならびに渉外理事の各1名を選出する。
 4. 監事は理事長が委嘱する。
- 第9条 役員は、2年とし、再任を妨げない。なお、役員は任期中の交替は前任者の残任期間とする。
- 第10条 理事会は理事長が招集し、事業の計画及び実施にあたる。
- 第11条 本会は理事会のもとに総務委員会を設置し、その下部組織として編集委員会、研究推進委員会、企画委員会を置く。
1. 総務委員会は、会長を委員長とし、副会長、前会長、理事長、事務局で構成する。
 2. 編集委員会は、前会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
 3. 研究推進委員会は、副会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
 4. 企画委員会は、理事長を委員長とし、理事若干名で構成する。
- 第12条 会は会長が招集し議事進行を行う。
- 第13条 総会は、出席者をもって構成し、その過半数によって議決する。
- 第14条 本会の経費は、全国大学体育連合の交付金、寄付金、その他の収入および本会の会費によってまかなう。
- 第15条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学、短期大学および高等専門学校：5,000円、個人会費：3,000円
- 第16条 会費等の臨時徴収：本会が必要と認めた場合は、臨時に会費等を徴収することがある。
- 第17条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第18条 本会の規約の変更は、総会の議決を経なければならない。
- 付則1. 副会長は次期会長であることとする。副会長の選出は理事会構成員の2/3以上の投票により行い、その2/3以上の票獲得により決定する。2/3以上の票が獲得できなかった場合は、上位2名による決選投票とする。
- 付則2. 専門委員会には、必要に応じて理事以外の会員を加えることができる。

申し合わせ事項

1. 春期研修会の開催地は福岡、熊本、鹿児島、宮崎、佐賀、大分、長崎の順とする。
2. 事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区の順とする。
3. 福岡地区理事は北九州地区から1名、福岡地区から4名を選出する。

平成21年度 九州地区大学体育連合役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	橋本 公雄	九州大学健康科学センター	理 事 (佐 賀)	小川 鮎子	佐賀女子短期大学
副 会 長	飯干 明	鹿児島大学教育学部	理 事 (熊 本)	則元 志郎	熊本大学教育学部
前 会 長	根上 優	宮崎大学教育文化学部	理 事 (長 崎)	畑 孝幸	長崎大学教育学部
顧 問	市川 孝夫	個人会員	理 事 (大 分)	石橋 健司	大分大学教育福祉科学部
	岩崎 健一	個人会員	理 事 (宮 崎)	正野 知基	九州保健福祉大学社会福祉学部
	上田 征一	個人会員	理 事 (鹿 児 島)	福満 博隆	鹿児島大学教育学部
	佐久本 稔	個人会員	理 事 (編 集)	西澤 昭	長崎大学教育学部
	徳永 幹雄	福岡医療福祉大学	理 事 (会 計)	日高 正博	長崎大学教育学部
理 事 長	畑 孝幸	長崎大学教育学部	理 事 (庶 務)	中垣内真樹	長崎大学大教育機能開発センター
理 事 (福 岡)	磯貝 浩久	九州工業大学情報工学部	理 事 (渉 外)	管原 正志	長崎大学教育学部
	遠藤 勝恵	福岡大学スポーツ科学部	理 事 (研 究)	小原 達朗	長崎大学教育学部
	山本 教人	九州大学健康科学センター	監 事	熊野 晃三	長崎純心大学
	宮平 喬	筑紫女学園大学		柿山 哲治	活水女子大学
	伊藤 友記	九州共立大学			

編 集 委 員 会	根上 優, 西澤 昭, 磯貝浩久, 石橋健司, 伊藤友記, 管原正志
研 究 推 進 委 員 会	飯干 明, 小原達朗, 山本教人, 小川鮎子, 正野知基, 福満博隆
企 画 委 員 会	畑 孝幸, 橋本公雄, 中垣内真樹, 則元志郎, 宮平 喬, 遠藤勝恵, 日高正博

平成22年度 九州地区大学体育連合役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	橋本 公雄	九州大学健康科学センター	理 事 (佐 賀)	小川 鮎子	佐賀女子短期大学
副 会 長	飯干 明	鹿児島大学教育学部	理 事 (熊 本)	則元 志郎	熊本大学教育学部
前 会 長	根上 優	宮崎大学教育文化学部	理 事 (長 崎)	畑 孝幸	長崎大学教育学部
顧 問	市川 孝夫	個人会員	理 事 (大 分)	石橋 健司	大分大学教育福祉科学部
	岩崎 健一	個人会員	理 事 (宮 崎)	正野 知基	九州保健福祉大学社会福祉学部
	上田 征一	個人会員	理 事 (鹿 児 島)	福満 博隆	鹿児島大学教育学部
	佐久本 稔	個人会員	理 事 (編 集)	西澤 昭	長崎大学教育学部
	徳永 幹雄	福岡医療福祉大学	理 事 (会 計)	日高 正博	長崎大学教育学部
理 事 長	畑 孝幸	長崎大学教育学部	理 事 (庶 務)	中垣内真樹	長崎大学大教育機能開発センター
理 事 (福 岡)	磯貝 浩久	九州工業大学情報工学部	理 事 (渉 外)	管原 正志	長崎大学教育学部
	遠藤 勝恵	福岡大学スポーツ科学部	理 事 (研 究)	小原 達朗	長崎大学教育学部
	山本 教人	九州大学健康科学センター	監 事	熊野 晃三	長崎純心大学
	角南 良幸	福岡女学院大学		柿山 哲治	活水女子大学
	伊藤 友記	九州共立大学			

編 集 委 員 会	根上 優, 西澤 昭, 磯貝浩久, 石橋健司, 伊藤友記, 管原正志, 角南良幸
研 究 推 進 委 員 会	飯干 明, 小原達朗, 山本教人, 小川鮎子, 正野知基, 福満博隆
企 画 委 員 会	畑 孝幸, 橋本公雄, 中垣内真樹, 則元志郎, 遠藤勝恵, 日高正博

平成21年度 九州地区大学体育連合 加盟大学短大(62)・高専(1)・個人(11) 全74加盟

大学・短期大学

1	西南女学院大学	32	近畿大女子短期大学
2	九州女子短期大学	33	佐賀女子短期大学
3	九州工業大学	34	佐賀大学
4	九州共立大学	35	佐賀短期大学
5	九州産業大学	36	西九州大学
6	福岡女子大学	37	長崎県立大学
7	福岡工業短期大学	38	長崎大学
8	福岡工業大学	39	長崎総合科学大学
9	西日本短期大学	40	活水女子大学
10	精華女子短期大学	41	長崎純心大学
11	福岡女学院大学	42	別府溝部学園短期大学
12	第一薬科大学	43	日本文理大学
13	香蘭女子短期大学	44	大分大学
14	西南学院大学	45	大分県立芸術文化短期大学
15	福岡大学	46	東九州短期大学
16	中村学園大学	47	別府大学
17	中村学園大学短期大学部	48	熊本大学
18	福岡歯科大学	49	熊本県立大学
19	九州大学	50	東海大学九州キャンパス
20	筑紫女学園大学	51	熊本学園大学
21	福岡国際大学	52	尚綱大学
22	福岡医療福祉大学	53	崇城大学
23	福岡こども短期大学	54	九州ルーテル学院大学
24	福岡女子短期大学	55	九州保健福祉大学
25	九州情報大学	56	宮崎大学
26	福岡経済大学	57	鹿児島大学
27	九州大谷短期大学	58	鹿児島国際大学
28	久留米大学	59	鹿児島県立短期大学
29	久留米工業大学	60	鹿児島女子短期大学
30	福岡教育大学	61	鹿児島純心女子短期大学
31	福岡県立大学	62	名桜大学

高等専門学校

63	八代工業高等専門学校		
----	------------	--	--

個人会員

64	鯨 吉 夫	70	市 川 孝 夫 (顧問)
65	村 上 雅 彦	71	上 田 征 一 (顧問)
66	大 潮 八 郎	72	佐久本 稔 (顧問)
67	道 向 良	73	岩 崎 健 一 (顧問)
68	松 永 恵 子	74	徳 永 幹 雄 (顧問)
69	宮 本 章 次		

平成22年度 九州地区大学体育連合 加盟大学短大(62)・高専(1)・個人(12) 全75加盟

大学・短期大学

1	西南女学院大学	32	近畿大女子短期大学
2	九州女子短期大学	33	佐賀女子短期大学
3	九州工業大学	34	佐賀大学
4	九州共立大学	35	佐賀短期大学
5	九州産業大学	36	西九州大学
6	福岡女子大学	37	長崎県立大学
7	福岡工業短期大学	38	長崎大学
8	福岡工業大学	39	長崎総合科学大学
9	西日本短期大学	40	活水女子大学
10	精華女子短期大学	41	長崎純心大学
11	福岡女学院大学	42	別府溝部学園短期大学
12	第一薬科大学	43	日本文理大学
13	香蘭女子短期大学	44	大分大学
14	西南学院大学	45	大分県立芸術文化短期大学
15	福岡大学	46	東九州短期大学
16	中村学園大学	47	別府大学
17	中村学園大学短期大学部	48	熊本大学
18	福岡歯科大学	49	熊本県立大学
19	九州大学	50	東海大学九州キャンパス
20	筑紫女学園大学	51	熊本学園大学
21	福岡国際大学	52	尚綱大学
22	福岡医療福祉大学	53	崇城大学
23	福岡こども短期大学	54	九州ルーテル学院大学
24	福岡女子短期大学	55	九州保健福祉大学
25	九州情報大学	56	宮崎大学
26	福岡経済大学	57	鹿児島大学
27	九州大谷短期大学	58	鹿児島国際大学
28	久留米大学	59	鹿児島県立短期大学
29	久留米工業大学	60	鹿児島女子短期大学
30	福岡教育大学	61	鹿児島純心女子短期大学
31	福岡県立大学	62	名桜大学

高等専門学校

63	八代工業高等専門学校		
----	------------	--	--

個人会員

64	鯨 吉 夫	70	山 崎 先 也
65	村 上 雅 彦	71	市 川 孝 夫 (顧問)
66	大 潮 八 郎	72	上 田 征 一 (顧問)
67	道 向 良	73	佐久本 稔 (顧問)
68	松 永 恵 子	74	岩 崎 健 一 (顧問)
69	宮 本 章 次	75	徳 永 幹 雄 (顧問)

平成21年度 賛助会員一覧

	企 業 名	郵便番号	住 所	電話番号
1	有限会社 アプライドオフィス	132-0000	東京都江戸川区中葛西3-35-17 3F	03-3688-7206

平成22年度 賛助会員一覧

	企 業 名	郵便番号	住 所	電話番号
1	城島印刷株式会社	810-0012	福岡市中央区白金2-9-6	092-531-7102
2	株式会社 スズケン ケンツ事業部	461-8701	名古屋市東区東片端町8番地	052-950-6325
3	株式会社 トーヨーフィジカル	810-0014	福岡市中央区平尾3-7-21 (圓ビル)	092-522-2922

編集後記

体育・スポーツ教育研究（第11巻 第1号）をお届けいたします。本号では教育研究論文4編を掲載することになりました。お忙しいところご投稿頂きました先生方に深くお礼申し上げます。また、ご多忙の中、教育研究論文を査読いただき、貴重なご意見やご示唆を下さいました先生方にも、執筆者に変わりましたお礼申し上げます。大学教育の中で体育をアピールするには、体育の学問的価値を高めることが重要だと考えます。すなわち、大学体育に関する研究論文が多く輩出されることがそれに通じます。今回、多くの教育研究論文を掲載できたことは、今後の大学体育の発展に貢献できたものと考えております。

本号には、長きにわたり大学体育にご尽力いただきました佐賀大学の金崎良三先生に提言の執筆を賜りました。大学はこれからの社会を担う人材を育てるところ、体育はそれにどう応えていくべきかを考えさせられる内容であり、私たち教員はさらなる精進をしなければならないと強く感じました。

最後に、次年度から事務局が変わります。平成21年度、22年度と、事務作業が捌けず、皆様に多大なご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力のおかげで、無事に機関誌も発刊することができました。次年度の事務局にも何卒、ご協力のほどよろしく願いいたします。第12巻 第1号も多くのご投稿をいただきますよう、お願いいたします。

(中垣内 真樹)

体育・スポーツ教育研究

第11巻第1号

平成23年3月8日 印刷

平成23年3月12日 発行

発行責任者 畑 孝 幸
〒852-8521 長崎県長崎市文教町1-14
長崎大学教育学部
TEL/FAX 095(819)2358

発行者 九州地区大学体育連合

印刷所 城島印刷株式会社
TEL092(531)7102/FAX092(524)4411